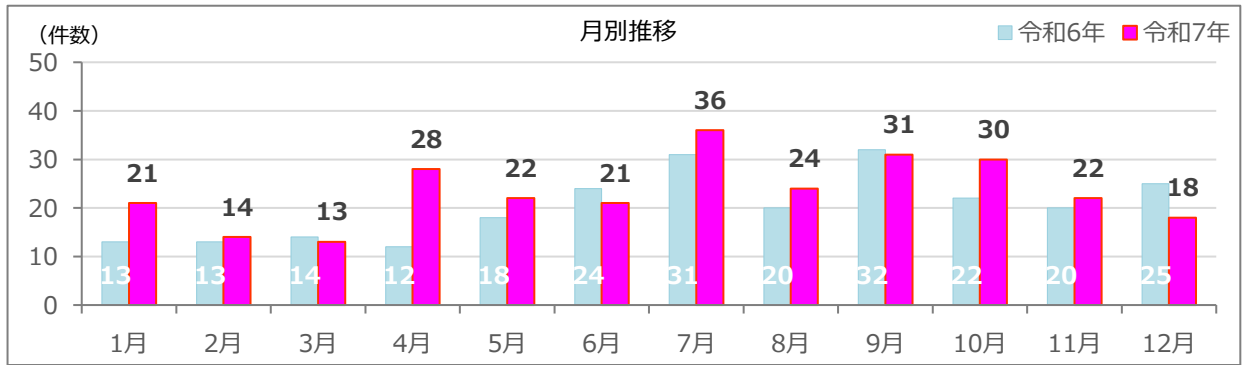


特定小型原動機付自転車の交通事故発生状況(令和7年中)

◎ 月別推移

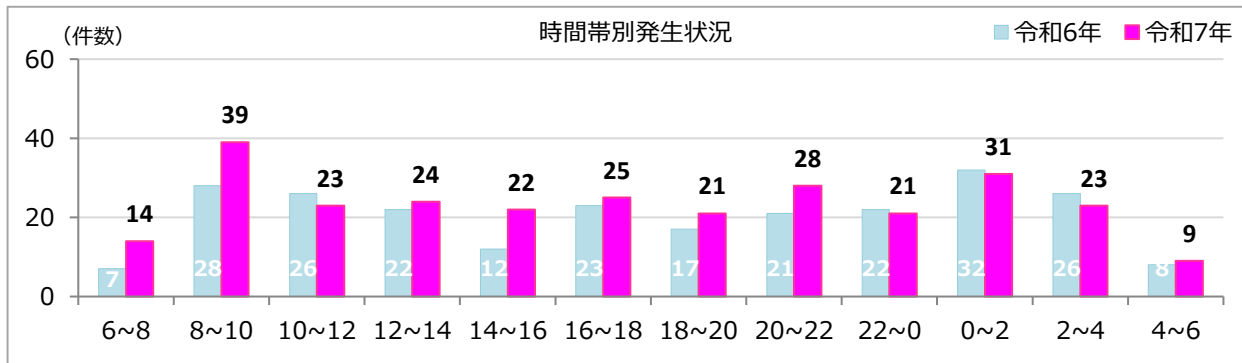


月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
発生件数	21	14	13	28	22	21	36	24	31	30	22	18	280
前年比	+8	+1	-1	+16	+4	-3	+5	+4	-1	+8	+2	-7	+36

※ 発生件数は、特定小型原動機付自転車が第1、第2当事者となった事故の合計件数です。

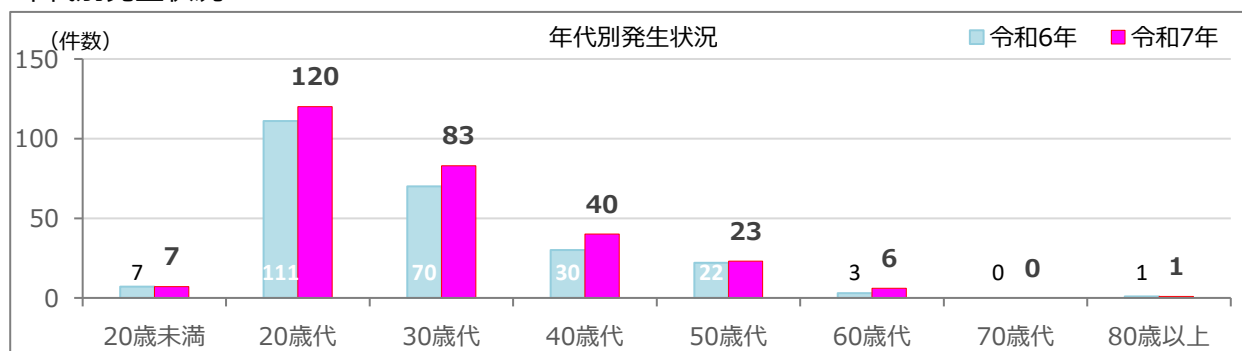
※ 表中の数字は2026年1月13日現在のものです。今後修正される可能性があります。

◎ 時間帯別発生状況



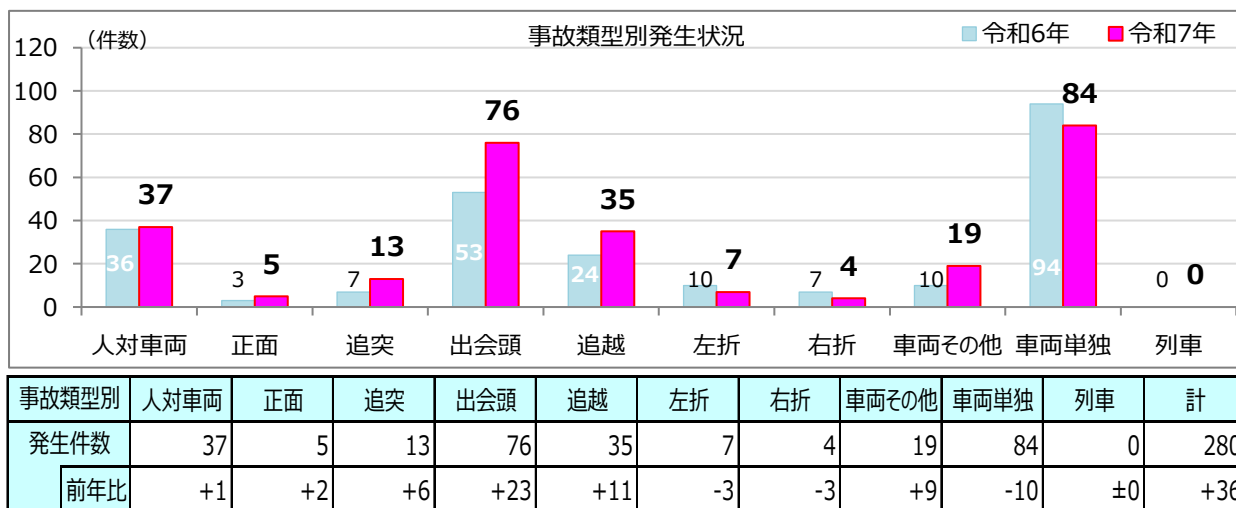
時間帯別	6~8	8~10	10~12	12~14	14~16	16~18	18~20	20~22	22~0	0~2	2~4	4~6	計
発生件数	14	39	23	24	22	25	21	28	21	31	23	9	280
前年比	+7	+11	-3	+2	+10	+2	+4	+7	-1	-1	-3	+1	+36

◎ 年代別発生状況

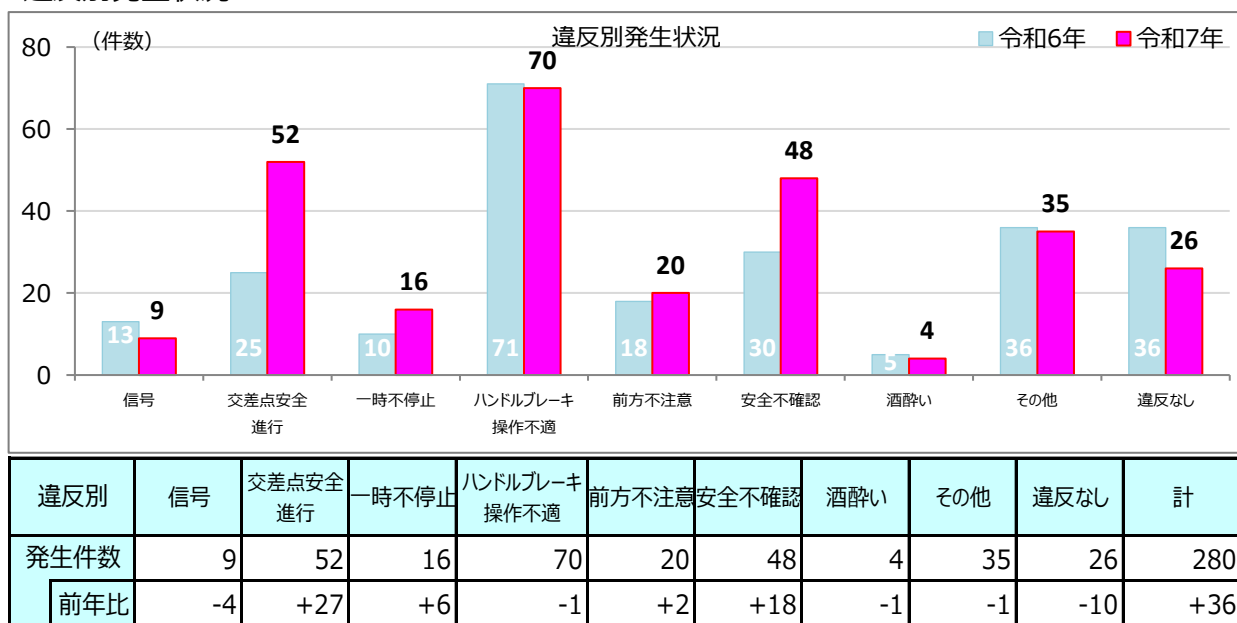


年代別	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	合計
発生件数	7	120	83	40	23	6	0	1	280
前年比	±0	+9	+13	+10	+1	+3	±0	±0	+36

◎ 事故類型別発生状況



◎ 違反別発生状況



令和7年中の特定小型原動機付自転車の交通人身事故は、発生件数が280件で前年と比べ増加しています。

時間帯別では、8～10時が最多発生となっており、朝の通勤通学時間帯が多発傾向にあります。

年代別では、20歳代の事故が120件で最も多く発生しており、発生件数のうち約4割を占めています。

事故類型別では、車両単独の事故が84件で最多、また車両同士の出会頭事故も多く発生しました。

違反別では、ハンドルブレーキ操作不適が最多ですが、信号無視や酒酔いなどの悪質な違反も発生しており、約9割に何らかの違反がありました。